

平成25年度事業計画

公益社団法人群馬県畜産協会

1. 基本方針

アメリカの干ばつ、世界的な需要の増加、原油高、円安傾向などの影響を受けた飼料高、放射性物質汚染等によってもたらされた牛肉価格低迷や自給粗飼料の利用自粛、消費の冷え込みなど、畜産界を取り巻く情勢はさらに厳しさを増す中で、総合的な畜産サービスを実施する本会に対しては、安定的で継続可能な経営体の育成や支援をはじめ様々な役割が求められており、関係者から寄せられる期待はますます大きくなっています。また本会は、公益社団法人として社会から求められる公益事業を効果的かつ効率的に行うとともに、生産者や関係団体等のニーズを的確に捉えた事業を積極的に実施する必要があります。

平成25年度においては、畜産の抱える中長期的な課題や実態を十分に踏まえ、畜産農家や関係機関・団体と緊密に連携を図りながら、各般におよぶ国、県、中央団体等の補助事業や助成事業を実施するとともに、各種ニーズに対応して実施する自主事業に積極的に取り組むこととします。具体的には、地域と調和した安定的な畜産経営を継続するための支援をはじめとして、畜産物価格の変動の影響を緩和するための補てん、家畜や農場の衛生対策及び消費者ニーズである安全な畜産物提供への支援、畜産経営等の人材確保、家畜の生産性向上、畜産への理解醸成などの幅広い事業を実施します。また、これらの事業をより効果的、効率的に行うために、引き続き事務の合理化や経費の抑制を進めるとともに、事務局体制の再整備にも取り組みます。

なお、本計画に記載のない事業であって本会の事業目的に合致するものや社会的情勢の変化等により喫緊な対応が求められる新たな取り組みには、既実施事業に支障のない範囲で積極的に取り組むこととします。

2. 事業計画

(1) 実施事業の内容

【公益事業1】家畜及び畜産物の販売価格や生産コストの急激な変動等に対する支援に関する事業

(1) 肉用子牛の生産の安定に関する支援事業

肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補てん金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国が定める基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額を補てん金として交付する。

さらに、この制度を補完して経営基盤の安定を図るため、子牛の販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が子牛の市場取引価格をもとに算定した発動価格を下回った場合に、その差額の一部を、独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、事業参加者に支援金として補助する。

実施事業：肉用子牛生産者補給金制度ほか3事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	肉用子牛生産者補給金制度	補助	保証基準価格を下回った四半期に販売又は自家保留された肉用子牛に補給金を交付する。さらに、売買価格が合理化目標価格を下回った額の9/10を交付。	契約戸数 447戸 登録頭数 13,340頭 交付戸数 250戸 交付頭数 12,000頭
継続	肉用子牛生産者補給金制度指定協会運営体制支援事業	補助	肉用子牛生産者補給金制度の円滑な運営を図るための事務費。	対象戸数 447戸
継続	肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業	補助	肉用子牛生産者補給金制度の事務費補助。	対象戸数 447戸
継続	肉用牛繁殖経営支援事業	補助	肉用子牛平均売買価格が発動基準を下回った場合に、下回った額の3/4を支援金として交付。	対象戸数 150戸 対象頭数 1,450頭

(2) 肉用牛肥育経営の安定に関する支援事業

肉用牛肥育経営の再生産を保証し、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した事業参加者に対し、肥育牛販売価格と肥育牛1頭当たり生産費との差額の一部を、自己資金、この事業のために事業参加者、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を主な財源とし、補てん金として交付する。また、風評被害により価格が低下した肉用牛経営への資金繰り対策として交付した返還条件付き補助金の返還事務を行う

実施事業：肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか2事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	肉用牛肥育経営安定特別対策事業	補助	肉用牛肥育経営の粗収益が生産コストを下回った場合に、積立により造成した生産者積立金から、その差額の8割を補填金として交付。	契約戸数 318戸 登録頭数 29,150頭 交付戸数 275戸 交付頭数 26,200頭
継続	肉用牛肥育経営緊急支援推進事業	助成	肉用牛肥育経営緊急支援事業の返還業務を円滑に実施するための事務を行う。	対象戸数 140戸
継続	畜産物価格安定推進事業	補助	肉用牛肥育経営安定特別対策事業の生産者積立金の一部補助を行う。	対象戸数 318戸 対象頭数 3,300頭

(3) 養豚経営の安定に関する支援事業

養豚経営の再生産を保証し、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、契約を締結した事業参加者に対し、豚枝肉販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した保証基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額の一部を補てん金として交付する事業の周知、指導、事務等を行う。

実施事業：養豚経営安定対策事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	養豚経営安定対策事業	受託	豚枝肉平均価格が保証基準価格を下回った場合に、造成された基金から差額の8割を補てんする事業の周知、指導、事務等を実施する。	対象戸数 全戸

【公益事業2】畜産経営の安定と向上及び畜産に対する理解醸成に関する事業

(1) 地域の畜産経営への支援指導に関する事業

多様化する社会情勢に対応できる高い経営技術、生産技術を持った畜産経営を確立することでその経営が健全に運営され、畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、畜産農場従事者の安定的な確保等のニーズに対応した経営支援、既往負債の長期、低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施する。

実施事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか3事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	地域畜産支援指導等体制強化事業	補助	畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための総合的な活動を実施する。	対象事業 12事業
継続	畜産経営流通対策事業（経営指導推進）	補助	畜産農家に対する経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成指導、大家畜経営データベース等の情報化技術の活用、畜産経営の高度化に必要な情報の提供等による経営支援を実施する。	対象戸数 300戸
継続	畜産特別資金等推進指導事業	補助	畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施する。	対象戸数 36戸
継続	畜産人材確保育成事業	自主	畜産農家の雇用促進及び労働力確保並びに新規参入の促進を図る。	相談会 3回 情報提供 20回

(2) 畜産及び畜産物への理解醸成に関する事業

親子牧場宿泊体験教室の開催、イベントにおける鶏卵の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び鶏卵の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布などを通じて、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施する。

実施事業：群馬の堆肥普及事業ほか2事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	群馬の堆肥普及事業	自主	畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布により、一般消費者の畜産への理解醸成を図る	イベント 1回
継続	生産振興対策事業 (養鶏振興推進対策)	補助	鶏卵の栄養や安全性についての知識を消費者に広く普及し、県産鶏卵の消費拡大を図る。	イベント 2回 広告掲載 2回
継続	牧場宿泊体験交流事業	自主	酪農場に宿泊し、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験により、畜産への理解を深める。	日帰型 20組40名 1泊型 10組30名

【公益事業3】家畜の防疫、農場の生産衛生の推進及び畜産物の安全性確保に関する事業

(1) 家畜及び畜産物の安全性確保に関する事業

伝達性牛海綿状脳症（BSE）の検査を確実に実施して安全な牛肉の生産体制を確立することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査及び処理に必要な費用の一部を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、対象家畜生産者に補助する。また、食肉処理場において特定危険部位の確実な除去を目的とする事業の適正な執行が図られて、消費者が安全な畜産物を安定的に入手可能となることを目的に、食肉処理事業者に対し適正な処理頭数に応じて促進費を交付する事業における確認作業および実績とりまとめを、自己資金及び社団法人日本畜産副産物協会の受託金を財源として実施する。

実施事業：死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業ほか1事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業	補助	死亡牛のBSE検査を円滑に実施するため、死亡牛の運搬・処理に要する費用を補助する。	対象戸数 1,500戸 対象頭数 3,250頭
継続	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務	受託	牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費の交付に必要な確認事務。	対象事業者数 5社

(2) 家畜の悪性疾病による損失対策に関する事業

口蹄疫、豚コレラ、その他日本に侵入していない悪性の家畜伝染病など、事業で指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰に伴う損失を補償して生産の継続を図ることを目的に、事業参加者が互助補償する全国的な事業の内容の周知、参加の呼びかけ、参加手続等を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として実施する。

実施事業：家畜防疫互助基金支援事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	家畜防疫互助基金支援事業	補助	海外悪性伝染病が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施する。	参加戸数 牛 960戸 豚 240戸

(3) 農場の生産衛生の強化に関する事業

死亡や発育の遅延等により生産を阻害する家畜の疾病のうち、特に清浄化が難しく伝播力が強いため個別経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい豚オーエスキー病、牛伝染性鼻気管炎等の発生・流行を防止して畜産物の生産の安定を図ることを目的に、当該疾病の予防接種、抗体検査等、生産衛生の強化に必要な費用の一部を事業参加者に補助するとともに、事業参加者、獣医師、関係団体、行政等からなる対策協議会の開催、清浄化推進データの蓄積及び広報、群馬県内で産業動物獣医療を志す学生に修学資金を貸与する等の事業を、自己資金、農林水産省、群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金、群馬県からの受託金を財源として実施する。

実施事業：家畜生産農場清浄化支援対策事業ほか5事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	家畜生産農場清浄化支援対策事業	補助	豚オーエスキー病のワクチン接種費用の一部を補助するとともに、牛の吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止を推進し、家畜の損耗防止と経営の安定を図る。	対象戸数 牛400戸 豚130戸 対象頭数 牛9,470頭 豚840,000頭
継続	家畜衛生対策事業	補助	地域ぐるみで豚オーエスキー病ワクチンの全頭接種を奨励するため補助金を交付する。	対象戸数 130戸 対象頭数 750,000頭
継続	オーエスキー病抗体検査促進事業	自主	豚オーエスキー病ウイルスの抗体保有状況を調査した実績に応じて奨励費を交付する。	対象戸数 240戸 対象頭数 3,360頭
継続	オーエスキー病対策強化農場指導事業	受託	オーエスキー病清浄化の進展が見られない農場に対し、養豚専門獣医師等の関係者の協力のもと指導助言を行う。	対象戸数 5戸
継続	豚オーエスキー病清浄化推進事業	受託	オーエスキー病対策協議会、検討会の開催、清浄化推進データの蓄積、広報等を実施する。	対象戸数 240戸
継続	獣医師養成確保修学資金貸与事業	補助	群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学性に共同負担者分と併せて修学資金を貸与し、貸与期間の1.5倍の期間従事すれば返還を免除する。	獣医学生 13名

【収益事業1】家畜の登録を行う団体から業務の一部を委託等を受けて実施する事業

乳牛（社団法人日本ホルスタイン協会）、肉牛（社団法人全国和牛登録協会）、豚（一般社団法人日本養豚協会）、山羊（社団法人畜産技術協会）の血統登録を行う団

体から業務の一部を委託されて、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を行う。

実施事業：家畜登録事業ほか1事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	家畜登録事業	自主	乳牛、肉牛、豚、山羊の血統登録を行う団体から業務の一部を委託され、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を行う。	登録・登記・検定 乳牛 3,420頭 和牛 7,105頭 種豚 420頭 山羊 55頭 調査及び移動証明 乳牛 500頭 和牛 1,307頭 種豚 3,600頭 山羊 10頭
継続	家畜登録円滑化事業	自主	家畜の登録を円滑に進めるために必要な費用等を支出する。	対象戸数 800戸

【収益事業2】畜産生産者または畜産生産者等から構成される団体から事務の委託等を受けて実施する事業

(1) 畜産生産者の事務受託に関する事業

畜産生産者が補助事業等を実施するのに必要な、実施計画承認申請、補助金交付申請、補助事業完了報告等の書類の作成、事業に関連する証拠書類の収集等の一連の事務を委託されて実施する。

実施事業：養豚経営安定対策推進事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	養豚経営安定対策推進事業	自主	養豚経営安定対策事業の事務を事業参加者から受託する。	対象戸数 190名 対象頭数 667,000頭

(2) 畜産団体の事務受託に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体から団体の事務を委託されて実施する。

受託団体：群馬県乳牛改良協会ほか8団体

【その他事業】畜産業の振興を図る事業

(1) 家畜の能力向上の促進に関する事業

家畜の能力向上を促進して畜産物の生産の維持・拡大を図ることを目的に、家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会の開催支援、能力の高い種畜の導入に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等の広範な事業を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施事業：生産振興対策事業（肉用牛繁殖基盤強化）ほか11事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	生産振興対策事業 (肉用牛繁殖基盤強化)	補助	繁殖牛の育種価情報の提供及び解析結果を活用した育種価の普及推進のための研修会を開催する。さらに、肉用牛生産者集団が導入した繁殖雌牛を農業者に貸付した場合に補助金を交付する。	データ数 57,000件 評価頭数 5,200頭 研修会 1回 導入 35戸50頭
継続	生産振興対策事業 (乳牛等改良促進)	補助	家畜別に群馬県畜産共進会を開催する。	乳牛120頭 和牛94頭、 山羊30頭
継続	生産振興対策事業 (養豚生産基盤強化)	補助	種豚生産農場における飼養管理技術の向上を図るため、衛生管理状況および種豚生産利用調査を実施する。また、優良種豚を国内及び海外から導入して種豚生産者に貸付する。	調査戸数 23戸 国内導入15頭 海外導入12頭
継続	生産振興対策事業 (家畜登録促進)	補助	家畜の能力改良を促進するため、血統整理や登録・登記を推進する。	対象戸数 800戸
継続	肉用牛経営安定対策 補完事業	補助	中核的担い手が計画的に高能力の繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じ奨励金を交付する。	対象戸数 5戸 対象頭数 9頭
継続	肉用牛産肉能力平準 化促進事業	自主	肉用牛の産肉能力を評価するために調整交配を実施し、その結果を調査してとりまとめをおこなう。	実施頭数 99頭
継続	優良繁殖雌牛普及促 進事業	特別	高能力繁殖雌牛を広く普及させ、県内飼養牛の能力向上を図るため、高能力精液、高能力受精卵の購入経費の一部助成を実施する。	精液 160本 受精卵 80個
継続	和牛全共出品対策事 業	特別	第11回全国和牛能力共進会の出品対策として、出品候補牛の調査、和牛改良組合に対する管理指導及び巡回調査を実施する。	指導組合数 8組合
継続	家畜改良推進事業	補助	生涯生産性等の評価に必要な乳用牛の体型データの収集を実施する。	調査頭数 800頭
継続	SNP活用効率的肉 用牛生産技術開発事 業	受託	特定系統雌牛を用いたSNPと繁殖能力等との関連性を分析調査し、SNPによる遺伝的評価手法の開発検討するための事業に協力する。	調査頭数 400頭 預託雌牛 20頭
継続	家畜共進会運営強化 推進事業	自主	地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部助成を実施する。	対象共進会 8件
継続	群馬県肉豚共進会事 業	自主	県産肉豚の枝肉共進会を開催する。	出品頭数 120頭

(2) 家畜の衛生管理の強化に関する事業

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、ワクチン接種の推進、予防注射頭数の増加のための普及啓発、家畜衛生関係事業データベースの作成及び維持管理、馬の飼養者等への衛生管理に関する実態調査を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施する。

実施事業：予防注射推進強化対策事業ほか4事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	予防注射推進強化対策事業	助成	家畜防疫事業の推進と予防注射の実施の徹底を図るため、資料等を配付して普及啓蒙を図る。	
継続	家畜衛生推進事業	自主	予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い、牛の吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止の推進等を実施する。	
継続	公共牧場予防接種円滑化対策事業	自主	公共牧場預託牛の予防接種費用の自衛防疫協議会間の格差を是正するために奨励費を交付する。	団体数 15団体 受益頭数 350頭
継続	地域自主防疫活動強化緊急対策事業	受託	自主防疫活動の重要性についての普及啓蒙などにより、伝染性疾病の発生予防など防疫措置の徹底に努める。	検討会 2回
継続	馬飼養衛生管理特別対策事業	受託	競走馬以外の馬の飼養衛生管理等についてアンケート調査を行う	調査戸数 27戸

(3) 酪農経営の休日確保と労力負担の軽減に関する事業

酪農ヘルパー要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部補助等の事業を、自己資金、生産者積立、群馬県及び農畜産業振興機構の補助により造成した基金、群馬県及び農畜産業振興機構からの補助金、畜産団体からの受託金を財源として実施する

実施事業：酪農ヘルパー事業円滑化対策事業ほか4事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	酪農ヘルパー事業円滑化対策事業	特別	酪農ヘルパー事業組織の育成・定着を図るための体制整備、熟練した酪農ヘルパー要員確保、育成等の推進に必要な経費に対し補助する。	実施組合数 11
継続	酪農ヘルパー傷病時等互助事業	補助	病気等により就業不能となった際の酪農ヘルパー利用の円滑な利用を促進する互助事業を実施する。	件数 50件
継続	酪農経営安定化支援ヘルパー事業	補助	酪農従事者が病気等により就業不能となった際の酪農ヘルパー利用料、酪農ヘルパー業務において生じた財物損害保険料及び臨時ヘルパーの傷害保険保険料の一部を補助する。	件数 50件 対象組合 13
継続	酪農経営安定支援ヘルパー事業業務委託事業	受託	酪農ヘルパー利用組合の組織運営体制の調査、加入農家等の利用実績管理状況及び加入農家等の利用実態等の調査を実施する。	対象組合数 13
継続	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費	自主	酪農従事者が病気等により就業不能となった際の酪農ヘルパー利用料負担の軽減を図るための互助制度において、互助金の交付関係事務を実施する	加入戸数 514戸 加入人数 907人

(4) 畜産経営の支援や調査に関する事業

畜産経営が健全に運営されて家畜や畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、新規に参入した者の経営の改善・向上のための経営調査や支援協議会による支援、畜産経営者の経営実績の収集や経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や地域の畜産振興に貢献している団体等の調査とその内容の普及、事業により貸付けた機械・施設の確認と管理状況の調査および技術指導、畜産経営の情報公開に対する支援、はちみつの品質向上のためのみつ源用種子等の購入及びはちみつの薬剤残留検査に必要な費用の一部補助等を、自己資金、独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金、群馬県からの補助金、畜産団体からの受託金等を財源として実施する。

実施事業：畜産経営情報公開支援事業ほか5事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	畜産経営情報公開支援事業	自主	経営情報の公開を希望する畜産農家専用のホームページを安価に提供するとともに、「ぐんまの畜産」ホームページの役割強化を図る。	新規戸数 5戸
継続	畜産協会情報提供事業	自主	有用な情報等を収集して生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ・メールマガジン・SNS等を活用し広く情報提供する。	情報紙 4回
継続	ぐんま型シェアミルク推進事業	受託	第三者への経営継承を希望する委譲者情報の収集と新規参入者等の掘り起こしとマッチングを行う。	登録数 5件 マッチング 2件 相談 3カ所
継続	資源循環型畜産確立推進事業	自主	家畜排せつ物処理施設の課題等に関する現地調査および現地指導を実施する。	対象戸数 17戸
継続	貸付事業指導等事業	受託	貸付により整備した機械・車両等について保守管理及び適正な使用に関する指導を実施する。	対象戸数 15件
継続	乳用種初生牛生産費調査	受託	酪農生産現場から生産されるヌレ子の生産費用等基礎データの庭先調査を実施する。	調査戸数 10戸

(5) 畜産経営者等の指導に関する事業

資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画の作成、生産物の品質向上、生産情報を管理・分析するための指導等を、自己資金、畜産団体等の委託金を財源として実施する。

実施事業：公庫資金活用推進支援事業ほか1事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	公庫資金活用推進事業（農業経営サポート調査）	受託	日本政策金融公庫資金の借入に際して必要な調査、借入金の償還に係る経営計画の見直し指導を実施する。	対象戸数 2戸
継続	豚枝肉格付分析情報提供事業	自主	豚枝肉格付データを収集し、独自の分析を加えた情報を四半期毎に提供し、豚枝肉品質改善を促進する。	対象戸数 100戸

(6) その他の事業

県内の家畜飼養の特徴や家畜改良進度及び飼養頭羽数等の実態についての調査、はちみつの生産状況、安全性確保の状況等についての調査、牧草地の除染を促進するための事業を、自己資金、群馬県からの補助金及び受託金等を財源として実施する。

実施事業：「群馬の豚」生産推進事業ほか4事業

新継	事業名	種別	事業内容	事業量
継続	「群馬の豚」生産推進事業	自主	登録要件を満たす農場をHPに掲載するとともに、統一マークの使用を許諾して県産豚肉の認知度アップを図る。	登録件数 10件
継続	生産振興対策事業 (はちみつ品質向上)	補助	ハチミツの品質検査を実施して消費者へ安全なハチミツの提供を促進する。	調査数 130検体
継続	畜産関係団体調整機能強化事業	受託	交流や情報交換の場を設定し、畜種横断的な仲間づくりと活力ある女性生産者の生産活動等を支援する。	交流会 1回
継続	放射性物質検査体制整備事業	自主	放射性物質検査機器を団体等に期間を定めて貸し出し、機動的な放射性物質検査体制を整備する。	貸出数 2台
継続	牧草地除染対策事業	自主	原発事故の影響により永年生牧草地の除染作業を対象農家等に委託し、費用を東京電力に請求する。	対象農家 21戸 対象面積 約69ha